



Ayumu Kuwata

B1コンサート

桑田 歩 (チェロ)

2017年8月11日[金・祝] 17:30開場 / 18:00開演 / 19:30終演予定

横浜市民ギャラリー 展示室 B1

演奏曲目 J.S.バッハ/無伴奏チェロ組曲第1番 ト長調 BWV1007
J.S.Bach/Cello Suite No.1 G Major, BWV1007

J.S.バッハ/無伴奏チェロ組曲第3番 ハ長調 BWV1009
J.S.Bach/Cello Suite No.3 C Major, BWV1009

J.S.バッハ/無伴奏チェロ組曲第5番 ハ短調 BWV1011
J.S.Bach/Cello Suite No.5 C Minor, BWV1011

※曲目はやむを得ず変更になる場合があります。

料金: 2,500円 (全席指定 ※未就学児の入場はご遠慮下さい。)

チケット取扱い: Confetti <http://confetti-web.com> 0120-240-540 通話無料、オペレーター対応 平日10:00~18:00

お問い合わせ: 横浜市民ギャラリー 045-315-2828 (10:00~18:00 第3月曜日は休館)

発売日: 6月24日[土]10:00~

本コンサートでは、当日ライブ中継によるインターネット配信をいたします。(詳しくは裏面をご参照ください。)

主催: 横浜市民ギャラリー(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団/西田装美株式会社 共同事業体)

ごあいさつ

山の上にあるギャラリーの地下1階展示室、そんな音楽界から「孤立」した空間を会場にコンサートを開く。120席にも満たないスペースから、インターネットを介した中継配信で、外界との「接続」を図る。今年のヨコハマトリエンナーレ2017「島と星座とガラパゴス」のテーマは「接続」と「孤立」。この横浜を代表するアートフェスティバル期間中に、B1コンサートを開催できることは何ものにも代えがたい喜びです。そして、この日演奏されるバッハの「無伴奏チェロ組曲」は、聴く者を無限に広がる「宇宙」へと導く神秘的な曲。かつて世の人々から長い間忘れられていたこの作品は、パブロ・カザルス(1876-1973)に出会うことで全世界に広まり、今ではクラシック音楽の傑作として人々に認知される。ここにもまた「孤立」と「接続」が感じられる。今回「宇宙」との交信を試みるのは、NHK交響楽団チェロ奏者の桑田歩。寡黙ではあるが孤高を恐れないその演奏は、きっと多くのファンを魅了するでしょう。静かなる男の熱きバッハを、どうぞご堪能下さい。

横浜市民ギャラリー館長 佐々木真二

座席表

Stage											
11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	A
11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	B
11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	C
11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	D
11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	E
11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	F
11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	G
											H
											I
											J
											K
											L
											M

ライブ配信

当日のライブ配信は、横浜市民ギャラリーHPにて視聴可能です。
8月11日[金・祝] 18:00~
横浜市民ギャラリーHP <http://ycag.yafjp.org/>
※なお同HP内で、桑田歩のプロモーション映像を配信いたします。(6/5~8/11)

スタッフ

舞台装置: 三ツ山 一志(横浜市民ギャラリー 主催エグゼクティブ) 映像ディレクター: 安宅 晋一
プロデューサー: 佐々木 真二 写真: 米谷 享
デザイン: 北川 正(北川デザインオフィス)

出演者プロフィール

桑田 歩 Ayumu Kuwata

土浦市に生まれる。3歳よりヴァイオリンを、8歳よりチェロを父、桑田 晶に手ほどきを受ける。東京音楽大学付属高校を卒業後、同大学専修科コースを経て1987年にウィーン市立音楽院に留学。同地でリサイタルを開催する他、オランダ放送TVに出演。第10回霧島国際音楽祭にて特別賞を、イタリアのキジアーナ音楽院にて特別名誉賞を受賞。1991年に帰国。群馬交響楽団及び新星日本交響楽団(現東京フィル)の首席奏者を歴任し、定期演奏会等にてソリストとしても度々出演する。第68回日本音楽コンクール作曲部門の作品演奏に対して委員会特別賞を受賞。読売日響、東京都響、新日本フィル、大阪フィルなどの客演首席奏者を度々務める。1999年よりNHK交響楽団のチェロ奏者に就任し、現在は次席奏者を務めている。室内楽奏者として、またN響のチェリスト4人で結成された「ラ・カルティエーナ」のメンバーとして10数枚のCDをリリースしている他、ソロ小品集《ヴォカリーズ》《メロディー》の2枚をリリースし、いずれも高い評価を得ている。ペーター ジュミードル、ヴォルフラム クリスト、アリス 沙良 オット、チョー リヤンリン、ジェイムズ エーネス、中村 紘子、清水 和音、などの国内外の著名な演奏家と数多く共演する他、フィリップ グラスのチェロ協奏曲を日本初演するなど、ソリストとしても活躍している。また指揮者としての活動も多く、近年では東京ジュニアオーケストラ ソサエティー、ブルーメン フィル、浦安シティ オーケストラなどの指揮を務め、2014年に行われたプロカート フィルの公演ではアッペルモント作「カラズ」(オーケストラ版)の世界初演の指揮をしている。これまでにチェロを堀 了介、J.パイロフ、D.シャフランの各氏に、室内楽をR.ブレンゴラ氏に師事

横浜トリエンナーレ

ヨコハマトリエンナーレ2017「島と星座とガラパゴス」

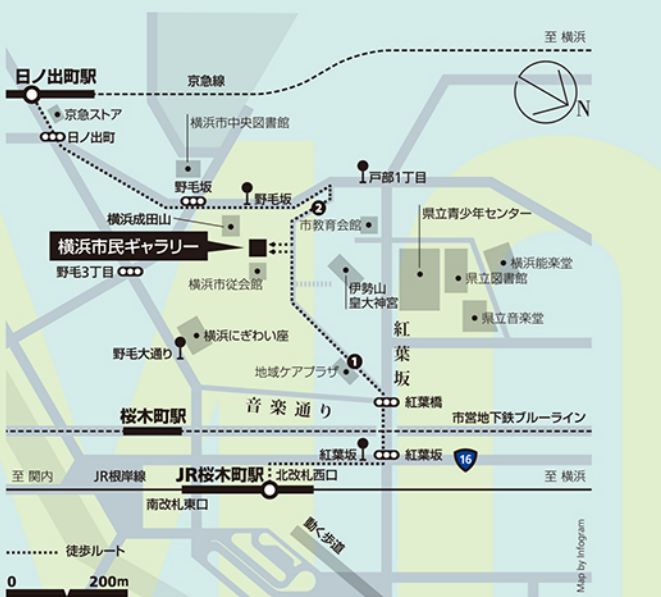


1 パオラ・ピヴァイ 《I and I(芸術のために立ち上がりねば)》2014
Photo: Guillaume Ziccarelli
Courtesy of the Artist & Perrotin

2 クリスチャン・ヤンコフスキー 《重量級の歴史》2013
Photographer: Saymon Rogynski
Courtesy: the artist, Lisson Gallery

3 マウリツィオ・カテラン 《スベルミニ》1997
Photo: Attilio Maranzano
Courtesy: Maurizio Cattelan's Archive and Perrotin gallery

2017年8月4日[金]~11月5日[日] 10:00~18:00 休場日: 第2・4木曜日
横浜美術館、横浜赤レンガ倉庫1号館、横浜市開港記念会館地下ほか
一般 1,500円(1,800円)、大学・専門学校生 900円(1,200円)、高校生 500円(800円)、中学生以下無料
※カッコ内は当日券料金(前売りは8/3まで。)
今回のタイトルである「島」「星座」「ガラパゴス」は、接続や孤立、想像力や創造力、独自性や多様性などを表すキーワード。このタイトルを手掛かりに、紛争や難民・移民の問題、英国のEU 離脱、ポピュリズムの台頭など大きく揺れている世界のいまを考える展覧会です。
問い合わせ先: ハローダイヤル 03-5777-8600 (8:00-22:00)



横浜市民ギャラリー
〒220-0031 横浜市西区宮崎町2-6-1
TEL 045-315-2828 FAX 045-315-3033
<http://ycag.yafjp.org/>

電車でのアクセス
JR・横浜市営地下鉄「桜木町駅」から徒歩10分
※紅葉橋交差点を過ぎて左斜め①の道を進みます。
京急「日ノ出町駅」から徒歩8分
※野毛坂交差点を戸部方面に右側歩道を進み②の坂道を上ります。

バスでのアクセス
市営バス103系統「戸部1丁目」野毛坂から徒歩2分
市営バス89・156・292系統「野毛大通り」から徒歩7分
市営バス8・26・58・101・105・106系統「紅葉坂」から徒歩7分

※夜間の駐車場の営業はございません。
ご来場の際は公共機関をご利用下さいませよう、お願いいたします。